

2008年9月24日

報道関係各位

株式会社セキュアブレイン

## セキュアブレインのフィッシング対策ソリューション「PhishWall」を スルガ銀行が採用、9月24日よりサービス開始

株式会社セキュアブレイン(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO:成田 明彦、以下「セキュアブレイン」)は24日、スルガ銀行株式会社(本店:静岡県沼津市、社長兼 CEO:岡野 光喜、以下「スルガ銀行」)が、同行のインターネットバンキングやホームページを利用する顧客をフィッシング詐欺から未然に守る対策ソリューションとしてセキュアブレイン「PhishWall(フィッシュウォール)」を採用し、9月24日からサービスを開始すると発表しました。

近年、インターネットバンキングの普及に伴い、巧妙に偽の Web サイトにアクセスさせ、盗み取った個人情報悪用するフィッシング詐欺が増加傾向にあります。国内のコンピュータセキュリティインシデントの報告を受け付けているJPCERTコーディネーションセンターに、今年1月から6月に報告されたフィッシングサイトの数は326件にのぼり、依然高い数字で推移しています。消費者にも「フィッシング」という言葉が定着し、Webで金銭のやり取りを行なうことに不安を感じるという声が多くあがっています。金融庁からフィッシング対策強化の要請もあり、金融機関各社は、顧客をフィッシング詐欺から守るために、アクセスしているサイトが真正なサイトであることを証明する体制構築への早急な取り組みを強く求められています。

こうした中、スルガ銀行では、顧客が安心して Web サイトやインターネットバンキングを利用できる環境を提供する為にフィッシング対策ソリューションの選定を進めており、このほど、セキュリティレベルの高さ、顧客にとっての使いやすさ、導入のしやすさが高く評価され、「PhishWall(フィッシュウォール)」の採用が決まりました。「PhishWall(フィッシュウォール)」採用企業は、スルガ銀行で18社になります。

サービス開始後は、顧客がスルガ銀行の真正な Web サイト(<http://www.surugabank.co.jp>)にアクセスすると、顧客のブラウザのツールバーで動作する「PhishWall(フィッシュウォール)クライアント」に緑色の信号が表示され、一目で安全であることが証明されます。

スルガ銀行 営業本部 eビジネス企画部長 藤井博は、次のように語っています。

他のフィッシング対策ソリューションと比較検討した結果、実績、価格、安全性、導入の容易さ等において、PhishWall がたいへん優れていました。また、PhishWall クライアントは、お客さまにとってわかり易く、簡単に利用できる点、また無償ツールでありながらサポートを提供している点についても、高く評価しています。

今回の PhishWall の導入より、多くのお客さまが『安心・安全』にご利用いただける、インターネットサービスを提供できるものと期待しております。

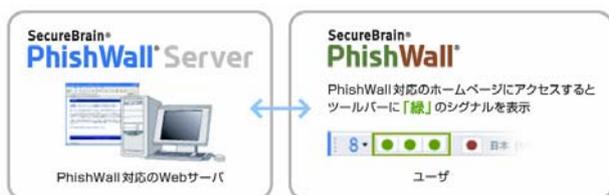
以上

## セキュアブレイン PhishWall(フィッシュウォール)とは:

PhishWall(フィッシュウォール)は、接続した Web ページが本物であるかどうかを、IP アドレスおよび URL の確認、独自の認証によって、真正性を確実にわかりやすく表示するフィッシング対策ソリューションです。

顧客が PhishWall(フィッシュウォール)サーバ導入企業の Web サイトにアクセスすると、その真正性を顧客のブラウザ上に「緑」の信号で表示しますので、顧客は一目でその Web サイトが本物だとわかります。

顧客 PC にインストールする PhishWall(フィッシュウォール)クライアント(無料)は、すでに 150 万人を超えるお客様にご利用いただいております。



## PhishWall(フィッシュウォール)採用企業(2008年9月24日時点、五十音順、敬称略):

- ・株式会社足利銀行 (www.ashikagabank.co.jp)
- ・株式会社沖縄銀行 (www.okinawa-bank.co.jp)
- ・株式会社オリエントコーポレーション (www.orico.co.jp)
- ・株式会社 外為どっとコム (www.gaitame.com)
- ・株式会社きらやか銀行 (www.kirayaka.co.jp)
- ・株式会社 山陰合同銀行 (www.gogin.co.jp)
- ・株式会社ジェシービー (www.jcb.co.jp)
- ・株式会社七十七銀行 (www.77bank.co.jp)
- ・株式会社常陽銀行 (www.joyobank.co.jp)
- ・スルガ銀行株式会社 (www.surugabank.co.jp)
- ・株式会社千葉銀行 (www.chibabank.co.jp)
- ・株式会社東邦銀行 (www.tohobank.co.jp)
- ・株式会社西日本シティ銀行 (www.ncbank.co.jp)
- ・株式会社ニッセン (www.nissen.jp)
- ・株式会社肥後銀行 (www.higobank.co.jp)
- ・株式会社広島銀行 (www.hirogin.co.jp)
- ・三菱 UFJ ニコス株式会社 (www.dccard.co.jp)
- ・株式会社 武蔵野銀行 (www.musashinobank.co.jp)

## セキュアブレインについて:

株式会社セキュアブレインは、インターネット上の脅威が多様化する中、「より快適で安心できるネットワーク社会を実現するために、一歩進んだ技術で貢献する」というビジョンのもと、信頼性の高いセキュリティ情報と高品質なセキュリティ製品・サービスを提供する日本発のセキュリティの専門企業です。

詳細は、[www.securebrain.co.jp](http://www.securebrain.co.jp) をご覧ください。

## ◆ 本件に関する報道関係者さまからのお問い合わせ先 ◆

株式会社セキュアブレイン 広報担当: 丸山 芳生(まるやま よしお)

e-mail: [yoshio\\_maruyama@securebrain.co.jp](mailto:yoshio_maruyama@securebrain.co.jp)

東京都千代田区麹町 2-6-7 麹町 RKビル 4F 電話: 03-3234-3001、FAX: 03-3234-3002